



【 部長 挨拶 】

面会禁止の解除に当たって



医局部長 西尾正士

5月8日、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が、2類から5類へ移行したのに伴い、3年余りにわたる面会禁止を解除し、6月1日から、予約制での面会を再開いたしました。詳細は当院ホームページをご覧ください。入所者様とご家族様のこれまでのご協力に深く感謝申し上げます。

COVID-19の現状を見ますと、全国の定点観測の報告数は、じわじわ増加しており、完全収束には程遠い状況です。当院は、昨年2月、第6波(オミクロン株の大流行)のなか、クラスターを経験いたしました。オミクロン株が、弱毒化しているのは事実ですが、感染力は強く、基礎疾患をもつ高齢者が罹患すると極めて危険です。警戒を緩めるのは時期尚早と言わねばなりません。現在、我々スタッフは、少しでも症状があれば、抗原定性検査を迅速に行っております。

COVID-19は当初、飛沫感染、接触感染の危険性が強調されました。しかし、現在は、エアロゾル感染(近距離の空気感染)が主要な感染経路であることがコンセンサスとなっております。施設内の適切な換気に努めてまいります。

最後に、皆様とともに、自由に面会出来る日が、一日も早く訪れることを祈念いたします。

リハビリテーション

日常生活動作練習

日常生活動作練習とは、食事・更衣・排泄・整容・そのものを考慮し、方法や姿勢、やり方を色々と工夫しながら動作を練習していく事です。



関節可動域訓練

関節を動かさない期間が長期化してしまうと、固まって可動域が狭くなってしまいます。可動域の範囲内で動かしてだんだんと関節の可動域を広げていきます。



3階病棟では2023年で100歳を迎えられる方が2人おられます！

小林 美智子さま
大正12年生



三輪 政美さま
大正12年生



【コロナ禍前のクリスマス会】

コロナ禍が発生する以前、レクリエーション委員会の主催で「クリスマス会ライブ」を開催しました。リハビリ科の科長さんと、3階病棟の介護主任さんと、私の3人でバンドを結成し、演奏を披露！

勤務が多忙だったため、練習は数回しか出来ませんでした。。しかし、いざ本番が始まると利用者様は笑顔で盛り上がり、アンコールを頂くほど楽しんでいただけました！

感想を聞くと、「本当に良かったよ。」とおっしゃってくれました。

徐々にコロナに対する規制も緩和されてきました。

今後「健康祭り」や「クリスマス会」が無事に開催されることを願っています。

2階病棟 田口



【入所者様、ご家族様各位】

入所者様アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。

皆様からいただきましたご意見の中で、「コロナ禍の中で、リモート面会ではなく直接面会をしたい」とのご意見を多数いただきました。

当施設でも、5月8日より新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことに伴い、6月1日から面会制限の緩和を行っております。

【相談窓口の設置について】

当院リハビリ室受付にて、相談窓口を設置しております。

月～金（水曜を除く）の14:00～16:00（月曜のみ13:00～15:00）

施設ケアマネジャーと相談員が、対応させていただきます。

介護、医療に関して些細なことでもご相談ください。



※掲載しております写真等につきましては、個人情報保護法に基づき、利用者様等に掲載についての承諾を得ております。